

小倉薬剤師会 3月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLより **3月10日(金)** 厳守にて
お申込みください。(お申込みは会員に限ります)

■視聴用URLの発行について

開催日前に、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。

※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで (093-941-3518) お問い合わせください。

■単位申請について (PECSに変更)

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師番号」にて申請いたしますのでご入力の際は誤りのないようにご注意ください。※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。

②単位取得については入退室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。
講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20:30までご聴講いただいたログ記録にて認められます。※ログ記録が1.5時間に満たない場合は単位取得の対象となりません。

記

【日時】 2023年 3月 28日 (火) 18:45~20:30

【開催方法】 WEB配信 (WEB会議ツールを用いたオンライン研修) 研修会

【情報提供】 18:45~19:00

『CKD 関連製品紹介』 田辺三菱製薬株式会社

【PS】 1. ヒューマニズム (倫理) : ①-1・2・3、②-5~10

2. 医薬品の適正使用 (安全性、経済性) ②-29~31・118~120・163、③-22・24

【基調講演】 19:00 ~ 19:30

座長 学術委員 山田 真裕

『 糖尿病サポートチームの役割 』

演者 小倉記念病院 糖尿病看護認定看護師 砂山 裕子 先生

【特別講演】 19:30 ~ 20:30

『 慢性腎臓病診療の実際と病薬連携 』

演者 北九州総合病院 腎臓内科 古野 郁太郎 先生

<特別講演要旨>

末期腎不全 (ESKD) に対する慢性維持透析は莫大な治療コストを要するため、透析患者数の急激な増加は保健医療行政上の大きな課題となっています。本邦における新規透析導入の原因疾患として、糖尿病性腎症は最多であり、その発症予防および進行抑制は慢性腎臓病対策において重要な位置を占めます。また慢性腎臓病の治療においても、腎性貧血等の慢性腎臓病の合併症管理と併行して、糖尿病を始めとした生活習慣病コントロールの継続が必要です。今回は、主にCKDガイドラインに則り、慢性腎臓病の症状、検査、診断、重症度評価、治療等を概説し、腎性貧血の治療剤であるHIF-PH阻害剤や、透析療法についても情報提供を行います。また事前に頂いた質問に医師の視点から回答し、腎臓病患者に対する服薬管理上の特性、ポリファーマシーの課題、病診薬連携の重要性についても共有させていただきます。

共催：小倉薬剤師会

田辺三菱製薬株式会社

3月28日(火) 学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓

申込み締切：3月10日(金)迄

<https://forms.gle/pqhFmNQ2ghjagE9z5>

■PECS (薬剤師研修・認定システム) への薬剤師登録はお済みですか?■

PECS (薬剤師研修・認定システム) への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずPECSへの登録完了後に、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bitly/3vb8RU9> (薬剤師用入口より)

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。免許番号に「沖」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、ならびに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。また、当時刻情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。